

別 紙

I . 事業評価総括表

(単位:円)

| 番 号 | 措 置 名 | 交 付 金 事 業 の 名 称 | 交付金事業者名又は 間接交付金事業者名 | 交付金事業に要した経費 | 交付金充当額 | 備 考 |
|-----|---------|--|------------------------|-------------|-----------|-----|
| | 地域活性化措置 | 地域活性化イベント開催支援事業 (サマーカーニバルin知内実行委員会助成) | 知 内 町 | 2,000,000 | 2,000,000 | |

Ⅱ. 事業評価個表

| 番 号 | 措 置 名 | 交 付 金 事 業 名 | | |
|--|---|--|-------------------|------------|
| | 地域活性化措置 | 地域活性化イベント開催支援事業 (サマーカーニバルin知内実行委員会助成) | | |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | | 知 内 町 | | |
| 交付金事業実施場所 | 知内町字重内21-1地先 知内川河川敷特設会場(花火)、知内町字重内21-1 知内町中央公民館(歌謡ショー) | | | |
| 交付金事業の概要 | 歌謡イベントの開催を主体としてスポーツ交流(パークゴルフ大会)や吹奏楽、花火大会の開催。町の紹介やPRを実施。 | | | |
| 総 事 業 費 | 2,000,000円 | 交 付 金 充 当 額 | 2,000,000円 | |
| | | うち文部科学省分 | | |
| | | うち経済産業省分 | 2,000,000円 | |
| 交付金事業の成果及び評価 | <p>今回のサマーカーニバルin知内については、当日が生憎の雨となり、知内川河川敷特設会場から知内町中央公民館に急遽会場を変更し開催しました。</p> <p>昨年よりは来場者が少なかったものの、来場した方々にはの憩いの場となり、親睦を深めることができました。また、メインの「歌謡ショー(清水博正外)」以外にも、「知内吹奏楽団(小・中・高含む)」、「中の川太鼓」など参加型のイベントとなり、観光客のみならず町民に対してもPRが図られ、観光振興に繋げることができました。</p> <p>また、町内各団体の青年層が中心となった実行委員会組織が運営しており、イベントの企画検討から実施に至るまでの会議等を通じて異業種青年間の交流が深められ、各産業が抱える課題等の共通理解が深まることにより、イベントの開催のみならず地域活性化の人材育成にも大きく寄与したものと評価しています。</p> | | | |
| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約 | | | | |
| | 契 約 の 目 的 | 契 約 の 方 法 | 契 約 の 相 手 方 | 契 約 金 額 |
| | 助成金 | 交 付 | サマーカーニバルin知内実行委員会 | 2,000,000円 |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無 | | | | |
| 該当なし | | | | |
| 本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方 | | | | |
| サマーカーニバルin知内は、道内外からも注目される一大イベントとなり集客数も大変多く、町の観光振興や特産品のPRはもとより町の観光振興に大きな役割を果たしています。しかし会場設営や当日の運営などは実行委員会のボランティアによる運営が主体となっており、財政基盤が脆弱なため実行委員会に対する費用の一部助成が今後も必要です。 | | | | |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | | 平成28年度 | | |

別 紙

I . 事業評価総括表

(単位:円)

| 番 号 | 措 置 名 | 交 付 金 事 業 の 名 称 | 交付金事業者名又は 間接交付金事業者名 | 交付金事業に要した経費 | 交付金充当額 | 備 考 |
|-----|--------------------------------|-----------------|------------------------|-------------|-----------|-----|
| | 公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等 | 矢越山荘備品整備事業 | 知 内 町 | 4,754,808 | 3,624,000 | |

Ⅱ. 事業評価個表

| 番 号 | 措 置 名 | 交 付 金 事 業 名 | |
|------------------------------------|---|---------------------|------------|
| | 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等 | 矢 越 山 荘 備 品 整 備 事 業 | |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | | 知 内 町 | |
| 交付金事業実施場所 | 知内町字小谷石513番地 | | |
| 交付金事業の概要 | 知内町の小谷石地区は1973年の集中豪雨による大規模災害により、大きな被害を受け、現在は人口約150人の「限界集落」となっている。その一方、この地区は海と山に囲まれた景勝地であり、地元食材を活かしたこだわりのある料理を提供する民宿も複数軒立ち並んでおり、昨年からUターンした若者が遊覧事業を始めるなど、観光への取組もすすんでいる。今回新たに小谷石地区の総合振興対策及び地域材の利用・普及による林産業及び商工業の振興と、他地域との交流推進による地域活性化施設として【矢越山荘】が建設され、その活用に資する為、備品を整備する。 | | |
| 総 事 業 費 | 4,754,808円 | 交 付 金 充 当 額 | 3,624,000円 |
| | | うち文部科学省分 | |
| | | うち経済産業省分 | 3,624,000円 |
| 交付金事業の成果及び評価 | 他地域との交流推進による地域活性化施設として整備することにより、交流人口の増につながり、経済波及効果の高い滞在型観光の進展が今後の期待される。また地域材の利用・普及による林産業及び商工業の振興が図られ、地域経済の進展と活性化が図られる。 | | |
| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約 | | | |
| 契 約 の 目 的 | 契 約 の 方 法 | 契 約 の 相 手 方 | 契 約 金 額 |
| 矢越山荘整備事業 | 随意契約 | 知内町木材加工協同組合 | 1,980,720円 |
| | | (株)近藤商会 | 1,667,520円 |
| | | (株)オカダソフトサービス | 1,106,568円 |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無 | | | |
| 該当なし | | | |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方 | | | |
| 該当なし | | | |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | 予定なし | | |

別 紙

I . 事業評価総括表

(単位:円)

| 番 号 | 措 置 名 | 交 付 金 事 業 の 名 称 | 交付金事業者名又は 間接交付金事業者名 | 交付金事業に要した経費 | 交付金充当額 | 備 考 |
|-----|---------|-----------------|------------------------|-------------|-----------|-----|
| | 地域活性化措置 | 水産物消費拡大推進事業 | 知 内 町 | 2,385,000 | 2,385,000 | |

Ⅱ. 事業評価個表

| 番 号 | 措 置 名 | 交 付 金 事 業 名 | | |
|------------------------------------|--|-------------|-------------|------------|
| | 地域活性化措置 | 水産物消費拡大推進事業 | | |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | | 知 内 町 | | |
| 交付金事業実施場所 | 知内町、東京都、北斗市 | | | |
| 交付金事業の概要 | 上磯郡漁業協同組合が開催する水産物販路拡大推進事業に係る運営費 | | | |
| 総 事 業 費 | 2,385,000円 | 交付金充当額 | 2,385,000円 | |
| | | うち文部科学省分 | | |
| | | うち経済産業省分 | 2,385,000円 | |
| 交付金事業の成果及び評価 | <p>本事業については、大漁まつりの開催により、函館近郊を中心とする消費者に地域特産品の知名度向上及び水産物の地元での消費拡大を図ることができました。また、料理講習会(浜の母さんと語ろう会)の開催により、調理体験を通じながら首都圏の消費者に新鮮な町水産物とともに町のPRをすることができ、更には販路拡大とブランド化につなげることが出来ました。</p> <p>本事業によるこれらの継続した活動が、生産性の高い漁家経営の育成、地域に於ける一次産業の振興、地域経済の総合的な進展にも大きく寄与したものと評価しています。</p> | | | |
| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約 | | | | |
| | 契 約 の 目 的 | 契 約 の 方 法 | 契 約 の 相 手 方 | 契 約 金 額 |
| | 助成金 | 交 付 | 上磯郡漁業協同組合 | 2,385,000円 |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無 | | | | |
| 該当なし | | | | |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方 | | | | |
| 該当なし | | | | |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | | 予定なし | | |

別 紙

I . 事業評価総括表

(単位:円)

| 番 号 | 措 置 名 | 交 付 金 事 業 の 名 称 | 交付金事業者名又は 間接交付金事業者名 | 交付金事業に要した経費 | 交付金充当額 | 備 考 |
|-----|---------|-----------------|------------------------|-------------|-----------|-----|
| | 地域活性化措置 | 地域資源利用魅力向上事業 | 知 内 町 | 1,503,723 | 1,503,723 | |

Ⅱ. 事業評価個表

| 番 号 | 措 置 名 | 交 付 金 事 業 名 | | |
|------------------------------------|--|--------------|---------------|------------|
| | 地域活性化措置 | 地域資源利用魅力向上事業 | | |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | | 知 内 町 | | |
| 交付金事業実施場所 | 函館市末広町 | | | |
| 交付金事業の概要 | 知内町特産品販売促進協議会が開催する地域資源利用魅力向上事業に係る運営費 | | | |
| 総 事 業 費 | 1,503,723円 | 交 付 金 充 当 額 | 1,503,723円 | |
| | | うち文部科学省分 | | |
| | | うち経済産業省分 | 1,503,723円 | |
| 交付金事業の成果及び評価 | <p>本事業の取り組みにより、函館市民及び函館市を訪れた観光客に対し、知内町特産品であるニラ・カキなどの知内町の特産品のPRはもとより、知内町の知名度向上が図られたと考えます。(来場者数 延1,000人) また、今後に向け、地域農水産物の活用を促進するための消費市場の開拓、地域の一次産業と連携した商工業(地域農林水産物を原料とした製造加工販売)振興の方向性が示されるとともに、北海道新幹線開業に沸く、道南地域の観光振興の推進に寄与したものと評価しています。</p> | | | |
| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約 | | | | |
| | 契 約 の 目 的 | 契 約 の 方 法 | 契 約 の 相 手 方 | 契 約 金 額 |
| | 助成金 | 交 付 | 知内町特産品販売促進協議会 | 1,503,723円 |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無 | | | | |
| 該当なし | | | | |
| 本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方 | | | | |
| 該当なし | | | | |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | | 予定なし | | |